

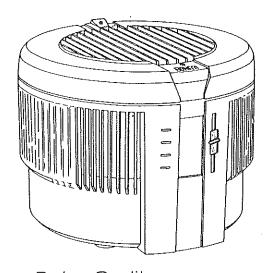
取扱説明書

ボネコ気化式加湿器

Mod. 1359

このたびは、ボネコ気化式加湿器をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。

本製品を正しく安全に使っていただくため、ご使用の前に、必ずこの取扱 説明書を最後までお読みください。



Swiss Quality この製品は、スイス・プラストン社により 同社チェコエ場で製造されたものです。

(特長)

■ 自然な加湿 — 気化式

お部屋(空気)の乾燥具合に応じて、適度の加湿を行ないます。また、水をそのまま散布しないので、カルキ等で家具を痛める心配がありません。

❷ お手入れが簡単

本体構造が上部開放型のため、フタを取るだけでお手入れや消耗品の交換が楽にできます。

⑤ 一日中(24時間)運転して、9.6円 送風用モーターの消費電力は16W。1日稼働しても

达風用モーターの消貨電力は10 W。 1日稼1 9.6円と、とても経済的です。

24畳までOK

適用スペースは、最大24畳のお部屋までご利用になれます。

もくじ

U V U
・安全上の注意1~3
・各部の名称とはたらき 4
· 仕様 ········ 4
・加湿のしくみ 5
• 使用手順
お手入れのしかた7
・知っておいていただきたいこと8
・アフターサービス

安全上の注意

必ずお守りください

- 1. ご使用の前に、必ずこの「安全上の注意」を最後までお読みください。
- 2. ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他人への損害を 未然に防止するものです。いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りくだ さい。
- 3. 注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫 の度合いにより、「警告」「注意」の二つに分け、明示しています。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を 負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性 および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

4. 各注意事項には、「注意 | 「禁止 | 「強制/指示 | を示す絵表示が付いています。



:感電注意



:発火注意



ごプラグをコンセントから抜く



: 分解禁止



: 強制/指示

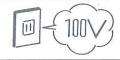


:禁止行為

電源について



・電源は、家庭用交流100V/50·60Hzを使用 してください。





コンセント、プラグについて



⚠注意

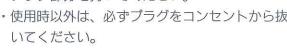
・濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでくだ さしん





- ・プラグをコンセントに差し込むときは、根元ま でしっかり入れてください。
- ・長時間使用しますので、プラグは壁面のコンセ ントに直接つないでください。差込み口のゆる いコンセントは使用しないでください。
- ・プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず プラグ部分を持ってください。
- いてください。





電源コードについて

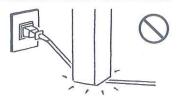


・運転中に電源コード/プラグが異常に熱くなる場合は、直ちに使用を中止し、お求めの販売店か弊社サービスセンター(裏面参照)に点検/修理を依頼してください。





・電源コードは大切に扱ってください。熱いもの に触れたり、引っ張ったり、ねじったり、重いも のをのせたり、傷付けたりしないでください。



設置場所について



・テレビ、ステレオ、ホットカーペットなど、電気 製品の上で使用しないでください。水がこぼれ ると危険です。





- ・床など、平らなところに置いてください。
- ・テーブルや机の下での使用はお止めください。 送風孔の上をふさぐと、風が部屋中に行き届き ません。
- ・寝室で使用する際は、風が体に当たらない場所に置いてください。
- ・暖房機と併用する(=加湿効果が上がる)際は、 本体や電源コードが熱くなるほど近づけないで ください。





- ・本製品は、室内専用の加湿器です。他の目的/ 場所で使用しないでください。
- ・送風孔から給水するのは絶対にお止めください。 モーターの故障原因となります。



- ・運転中、近くに小さなお子様がいるときは、特に注意をしてください。
- ・運転中、フタを取らないでください。もし取る 場合は、必ず電源スイッチを切ってください。
- ・運転中、送風孔および空気吸込み口のスキ間から、指や異物を入れないでください。



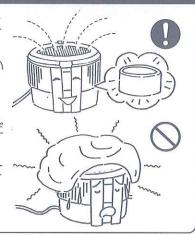






使用に際して

- ・使用する際は、必ず加湿マットを取り付けてく ださい。
- タンクには、きれいな水以外のものは入れない でください。
- ⚠注意
- ・赤水は、浄水器等でろ過してから使用します。
- ・送風孔および空気吸込み口をふさがないでください。
- ・室内の犬やネコ等のペットには、充分注意してください。
- ・腰かけたり、重い物を乗せないでください。



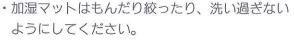
お手入れについて

・お手入れの際は、必ずプラグをコンセントから 抜いてください。



- ・ご自分で分解、修理/改造することは、絶対に お止めください。
- ・フタ(モーターファン、電源スイッチ含む)に水 をかけたり、水に漬けないでください。
- ・電源コード/プラグを水に漬けないでください。



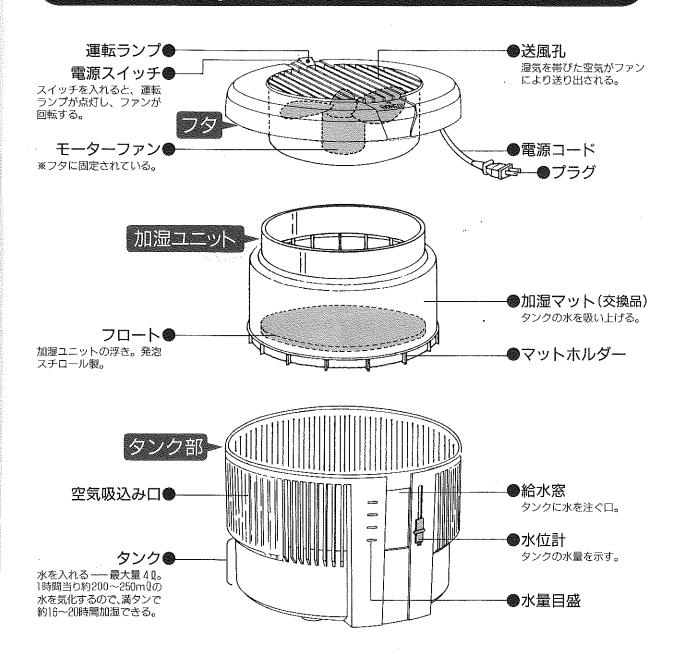




- ・クレンザー、シンナー、ベンジン、金ブラシ/ たわし等は使用しないでください。
- ・酸性およびアルカリ性洗剤は、使用しないでください。



各部の名称とはたらき

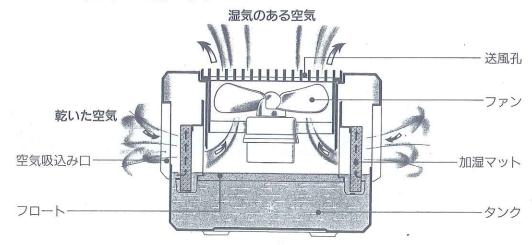


仕 樣

製品名称/型式番号	ボネコ気化式加湿器/1359
定電圧/周波数	AC-100V∕50·60Hz
格 消 費 電 カ	16W
適 用 畳 数	~24畳
気 化 能 力	約200~250mQ/時
外形寸法/重さ	高さ233×直径315mm/2.5kg
タンク容量	4 Q
電源コードの長さ	1.90m
付 属 品	加湿マット×l(装着済み)

加湿のしくみ

本製品は、「湯気」や「霧」を発生させるのではなく、室内の乾燥度に応じて自然に 加湿する — 気化式加湿器です。

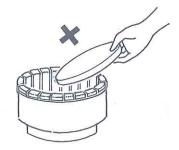


- ●加湿マット(表面に塗布したコットン)が、毛細管現象により、タンクの水を吸い上げます。
- ❷電源スイッチを入れるとファンが回転し、室内の乾いた空気を吸い込みます。
- ❸加湿マットを通過した空気は湿気を含み、送風孔から放出されます。
- ※使用中の加湿マットは、上量が気化のために乾燥しています。

で注意 水位計の浮きおよびフロートを捨てないでください。

水位計の裏側にはめ込まれている<u>四角い</u>発泡スチロール(=浮き)と加湿ユニット 底のフロート(円盤)は、梱包用のクッションではありません。 取り出して、捨てないでください。



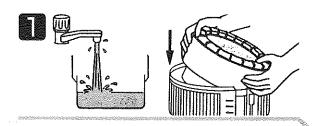


で注意 送風孔からは、絶対に注水しないでください。

送風孔の下にモーターファンがありますので、送風孔から注水する ことは絶対にお止めください。モーター故障の原因になります。 注水は、必ず給水窓から行なってください。

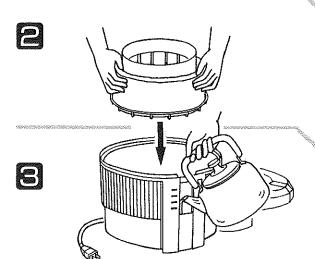


使用手順



加湿マットを濡らす

フタと加湿ユニットを外し、タンクに半分ほど水を 入れます。そこに加湿ユニットを運転時とは逆さま の状態で浸け、加湿マットを濡らします。

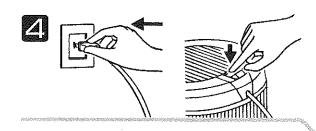


加湿ユニットをセットする

加湿マットが十分に湿ったら、今度は加湿ユニット を正しく(フロートが底になる)タンク部にセットし ます。

給水する

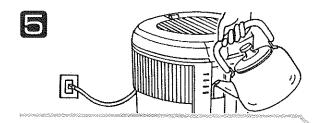
水位計が水量目盛の最上部を指すまで、給水窓から 給水します。それ以上入れると水があふれるので、 ご注意ください。



スイッチを入れる(運転開始)

フタをして、プラグをコンセントに差し込み、電源 スイッチを入れます。

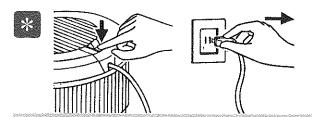
運転ランプが点灯し、ファンが回り出します。



水を補充する

タンクが空になる前に、給水します。

※1時間当り約200~250mQの水を気化しますので、 満タン(4Q)で約16~20時間運転できます。



停止する

電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜きます。タンクに残った水は捨て、<u>次回は新しい水で</u>加湿します。

お手入れのしかた

汚れ具合によりますが、1~2週に1度、下記の要領でお手入れをしてください。

【加湿マットのお手入れ】

加湿マットに汚れ(水中の石灰分や鉄分、空気中の ホコリ等)が付着すると吸水力が低下し、蒸発効果 を損ないますので、お手入れが必要です。

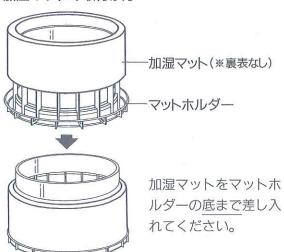
ご注意

毎日洗ったり (洗い過ぎ)、もんだり絞ったりすることは、絶対にお止めください。加湿マットの表面に塗布されたコットン (吸水材) がはがれ、吸水力が著しく低下します。

●加湿ユニットから抜き取り、<u>洗剤は使用せず、</u> 必ず水で、静かに押し洗いしてください。



- ●汚れや傷み具合によりますが、1シーズン(約3~ 4ヵ月)を目安に新品と交換してください。※加湿マットのご購入は、右頁を参照ください。
- ●加湿マットの取付け方



【フタ、タンク部のお手入れ】

ご注意

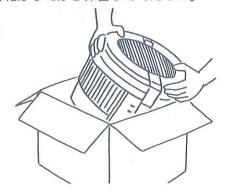
- お手入れをする前に、必ずプラグを コンセントから抜いてください。
- フタ(モーターファン、電源スイッチ) および電源コード/プラグは、絶対 に水に浸けないでください。
- ●フタおよび電源コード/プラグは、水洗いしないでください。乾いた柔らかい布でふいてください。汚れが落ちにくい場合は、ぬるま湯に浸し、かたく絞ってから拭きます。



●タンク部は、水洗いしてください。汚れは、台所 用中性洗剤とスポンジで落としてください。



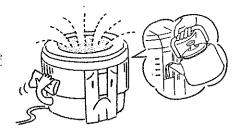
●長期間使用しない場合は、お手入れをした後、 よく乾かしてから保管してください。



知っておいていただきたいこと

【水が無くなった状態で運転した場合】

知らずに運転を続けても、事故や故障の原因にはなりませんが、 送風だけの運転は、加湿の効果がなくなります。 運転中は、ときどき水位をチェックして、タンクに給水してくだ さい。



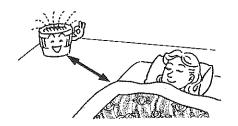
【誤って回転中のファンに触れた場合】

運転中、送風孔のすき間に指や異物を差し込まないでください。 ファンはプラスチック製ですが、触れて負傷することがあります。 また、無理にファンの回転を止めると、モーター軸ずれや、モーターの加熱原因になります。



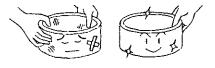
【就寝時のご使用について】

送風孔から出る湿気を含んだ風は、気化作用のため、室温より多少低くなります。寝室で使用する際は、風が体に直接当らないように離してください。



【加湿マットのお求め方法】

必ず純正品をご使用ください。指定以外のものは、性能/品質を 保証できませんので、ご留意ください。



●ボネコ気化式加湿器1359用 加湿マット1枚……2,000円(送料500円・税別)

お求め方法は一一

- 1.本製品の購入販売店にご注文ください。
- 2.弊社サービスセンター(裏面参照)に、Tel.またはFax.で直接ご注文ください。10日前後でお届けします。お支払いは、商品に同封の郵便振替用紙をご使用ください。

アフターサービス

- ●使用中に異常が生じたときは、ただちに電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜き、お求めになった販売店か弊社サービスセンター(下記参照)にご相談ください。
- ●万一故障したときは、保証書に記載されている販売店に①お求めの時期②製品名称と型式番号③故障の状況——を連絡のうえ、修理を依頼してください。
- ●修理のために返送される際は、必ず故障状況を記したメモを同封してください。
- ●ご転居、ご贈答、その他保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の点があれば、お求めの 販売店か弊社サービスセンター(下記参照)までお問い合わせください。

デロンギ・ジャパン サービスセンター (受付時間▶±、日、祝日を除く毎日9:30~18:00まで)

●横浜:〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫㈱内 4号ビル

修理について Tel. 0120 - 804 - 280 / Fax. 045 - 450 - 3291 お問い合わせ Tel. 0120 - 064 - 300

●大阪: 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-21-25

修理について Tel. 0120 - 692 - 885 / Fax. 06 - 6368 - 2881 お問い合わせ Tel. 0120 - 692 - 880 / Fax. 06 - 6368 - 2881

●真心点検について・



保証期間()が過ぎて気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検(持込み)をお勧めします。

点検の依頼方法、料金等につきましては、弊社サービスセンター(上記参照)までお問い合わせください。購入年月日を下のお客様メモ欄にご記入ください。 真心点検の目安になります。

> 【)環境に負荷の少ない無塩素漂白エコバルブ(ECF)と ソイインクを使用し、水なし印刷をしています。

<お客様メモ>			2
購入年月日:平成	年	月	日
購入販売店名:			·
住 所:			
Tel.:	22		

輸入 元 デロンギ・ジャパン株式会社

本 社:〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル

Tel. 03-5256-6321(代)

大阪支店: 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-15 ニュー備後町ビル

Tel. 06-6263-6116 (代)